

令和 6 年度 事業報告、財務諸表等計算書類

【事業報告】

- ①早良厚生園事業報告 P 1 ～ P 16
- ②四箇厚生園事業報告 P 17 ～ P 31
- ③白糸農園事業報告 P 32 ～ P 51

【財務諸表等計算書類】

- ①法人単位 P 52 ～ P 67
- ②附属明細書 P 68 ～ P 75
- ③財産目録 P 76 ～ P 77
- ④法人本部 P 78 ～ P 85
- ⑤早良厚生園 P 86 ～ P 107
- ⑥四箇厚生園 P 108 ～ P 121
- ⑦白糸農園 P 122 ～ P 140

令和6年度 早良厚生園 事業報告（案）

1. 基本方針

令和6年度、当施設では「人間力なくして、支援力の向上なし」という理念を軸に、日々の支援と業務に取り組んでまいりました。職員一人ひとりが自身の人間力を磨くことが、信頼関係やチーム内の連携を深め、安定的かつ質の高いサービスの提供へと確実につながると私たちは考えております。そうした観点からも、今年度は職員同士が互いの強みを認め合い、思いやりと協力の心をもって共に働く風土づくりを意識的に推進してまいりました。

当施設には20歳代から70歳代までの幅広い世代の職員が在籍しており、それぞれが異なる教育を受けてきた世代であり、異なった価値観や人生経験を持っています。多様な人材が共に働く職場だからこそ、互いを尊重し、学び合う姿勢を大切にすることが求められます。日々の支援の場面においても、相手の立場に立って考える習慣が徐々に根づいてきたことは、大きな前進であったと感じています。しかしながら、互いを高め合う関係性の構築には、なお課題が山積して残っており、今後の成長の余地として引き続き取り組むべき重要な課題であると捉えております。

また、令和6年度は「意思決定支援の充実」に注力した一年でもありました。支援者主導ではなく、利用者一人ひとりが自らの意思に基づいて選択し、主体的に日々の生活を送ることができるよう、情報提供の工夫や日々の関わりの中から見えてくる微細なサインに気づき、それを丁寧にくみ取る姿勢を職員全体で共有し、支援の質の向上につなげてまいりました。さらに、高齢化の進展に伴い、健康寿命の延伸や生活の安定を図る取り組みも重要なテーマとなっております。利用者の方々が元気なうちにご自身の希望や価値観を整理し、将来に向けた選択肢を自ら描けるよう、今年度は「エンディングノートの作成」を新たな取り組みとして位置づけることとしております。これは、意思決定支援のさらなる深化を目指すものであり、人生の終盤に向けた選択にあたって、支援者がどのように寄り添い、共に歩むことができるのかを問われる重要な実践になると考えております。

こうした方針のもと、昨年度は5つの重点目標を掲げ、施設運営と支援の質の向上に向けて取り組んでまいりました。以下に、その進捗と成果をご報告いたします。

(1) 当施設の目指すべき方向性の確立

今年度の報酬改定を機に、個室化・建替・移転・サービス転換などを含め、将来像をゼロベースで検討しました。役職者会議を重ね、現段階では「施設整備と段階的改修」を基本方針としています。ただし、長期的課題については法人全体での議論が必要であり、今後も制度や地域ニーズを踏まえて検討を継続していきます。

(2) ICT 化導入後の熟練度の向上

LINE WORKS やドクターメイト、ナースコール連動機器、離床センサーなど、導入済みの ICT 機器について活用状況を確認し、定着支援を実施しました。操作に不安のある職員に対しては、主任・係長を中心に動画等を活用したサポートを行ってもらい、業務の標準化と効率化に一定の成果が見られました。今後も 2040 年問題を見据え、効率化に加えて業務標準化のさらなる向上に取り組んでまいります。

(3) 社会貢献活動・地域貢献活動への取組

町内清掃や夏祭り準備会議などを通じて地域との連携を継続し、「共に行う」関係性づくりを進めました。買い物支援バスの提供も継続しており、地域にとって“頼られる存在”としての認識も高まりつつあります。災害時の受け入れ体制については、備品管理の見直しを進めながら、福岡市と連携して福祉避難所機能の整備にも取り組んでいます。

(4) 人材育成

内部研修の年間計画を整備し、虐待・身体拘束・感染症・ハラスメントなどに関する研修を計画的に実施しました。さらに、内部講師を担える上級スタッフの育成にも着手し、OJT と組み合わせることで、研修文化の定着を図っています。今後は、以前に行っていました個々の目標達成を支援するテーマ型研修にも力を入れていく予定です。

(5) 後見人制度の理解と普及促進

身元引受人の高齢化を背景に、成年後見制度の重要性について家族向け説明会を予定していましたが、保護者の高齢化により来園が難しく、開催には至りませんでした。一方で、個別の説明や相談体制を通じて、新規利用者 2 名に後見制度の導入が実現しています。今後も緊急時対応の安定化に向け、制度理解の促進と支援体制の強化に努めてまいります。

2. 支援目標

(1) 日中活動サービス事業

【生活介護事業（ぬくもり）】定員：50名 現在員：48名

利用者様の心身の状態や関心に応じて、3つのグループに分け、それぞれの特性に合った活動を計画・実施いたしました。活動を通じて見えてきた課題や問題点については、職員間で継続的なモニタリングを行い、状況に応じた活動内容の見直しや支援方法の調整を行いました。こうしたプロセスを大切にしながら、利用者様が安心して参加できる環境づくりに努めました。感染症分類の見直しに伴い、可能な範囲でコロナ禍前のような外出活動や旅行の機会を提供しました。活動の再開にあたっては、マスクの着用や手指消毒の徹底など、感染対策を講じながら、利用者様が楽しみや社会とのつながりを取り戻せるよう配慮いたしました。長期間にわたり制限が続いた中で、再び地域との関わりを持つ貴重な機会となりました。

また、高齢化の進行に伴い、フレイル予防の一環として、週1回、外部講師を招いたトレーニングを実施しました。筋力の維持や身体機能の向上を目的とし、専門的な指導のもと、楽しみながら体を動かす機会を提供することで、心身の活性化を図ることができました。参加された利用者様からは、前向きなご意見や継続を希望する声が多く寄せられました。

【自立訓練事業(生活訓練)（翔）】定員：6名 現在員：1名

特別支援学校を卒業され、当事業所をご利用いただいていた利用者様1名が、昨年度で2年目を迎え、無事に訓練期間を終了されました。

就労面では集中力や忍耐力が向上し、社会生活の面でもさまざまな学習や体験を通じて大きく成長されました。その結果、現在では自信をもって行動されるようになり、就労継続支援B型への移行をスムーズに果たすことができました。また、昨年度は特別支援学校との連携を深める中で、在学中の生徒の保護者様からの見学希望が相次ぎ、実際に体験実習へとつながるケースも複数見られました。こうしたことから、学校関係者との関係構築が着実に成果として結実していることを実感しております。令和7年度には、新たに1名の利用者様が当事業所のサービスを利用開始される予定です。今後も引き続き学校関係者との連携を強化し、新規利用者の受け入れを積極的に進めてまいります。また、現在ご利用中の皆様が、地域において自立した生活や就労へ向けてステップアップできるよう、引き続き支援を提供してまいります。

【居宅支援事業（日中一時支援・短期入所）】

ご利用に関してはB A S Eの利用者様をはじめ、他事業所の方も定期に多数ご利用頂きました。また、相談事業所からの相談も受け入れ、対応や見学、説明等を行なって参りました。今後もあらゆる事情による利用相談をうけ、多くの方が満足される様に努め、いつでもご本人やご家族のサポートができる様に受け入れて参ります。また将来的に入所等の懸け橋となる様にも進めて行きます。

（２）施設入所支援事業 定員：５０名 現在員：４９名

２４時間３６５日、利用者様が安心して暮らしていただけるよう、健康と安全を第一に考えた支援を継続してまいりました。令和６年度は、利用者様の高齢化や介護的支援の増加が進む中で、「生活の質（ＱＯＬ）の維持・向上」を目指し、日中との連携強化とともに、夜間や余暇時間の支援にも力を入れて取り組みました。夜間の急な体調変化や緊急を要する対応に備え、夜間オンコール支援サービス「ドクターメイト」を導入しました。これにより、必要時には医師とリアルタイムで連絡を取り合いながら、迅速かつ的確な判断のもとで対応を行うことが可能となりました。職員の不安の軽減とともに、利用者様・ご家族にとっても大きな安心感につながっているのではないかと思います。余暇の時間をより有意義に過ごしていただけるよう、利用者様一人ひとりの好みに応じた活動環境の整備を行いました。外出先で利用者様が好まれて購入された雑誌や塗り絵、書き物、創作活動などに継続的に取り組めるよう、道具やスペースを整備し、自主的に過ごせる時間を支援しました。また、娯楽面においては、動画サービスを活用し、利用者様が好きな映像コンテンツを映画感覚で楽しめるよう工夫したり、作品の選定にも配慮し、懐かしさや楽しさを感じていただけるような提供を心がけました。

（３）共同生活援助（つどい）定員：１１名 現在員：９名

令和６年度も健康管理、感染対策の徹底に努め、感染症に罹患される事なく元気に過ごして頂きました。余暇支援においての外出、行事等におきましては全員で行動する事は少なくなりましたが、一人ひとりの個性が一段と出て、希望に添った過ごし方が出て来られてきた気がします。また、今回女性だけの神戸、大阪旅行も実現でき大変満足されていました。男性の方では利用体験を経て入所となりました。入所当初は環境が変わられ慣れない行動をされ同居の方より苦情が出ていましたが今では落ち着かれており、ご自分の生活が形成されて来た様に思えます。また後半となりましたが女性の方では

体験利用も行なわれ入所したい旨の意向も頂いております。

(4) 指定相談支援事業（あらひら）

これまで制限されていた対面でのモニタリングが再開されたことで、利用者様と直接お会いし、お話を伺いながら活動の様子を見せていただく機会を数多く持つことができました。画面越しや書面上では把握しきれなかった表情や雰囲気を感じ取ることで、支援の精度がより高まり、利用者様の“本当の声”をより深く理解することができたと実感しています。

通常のモニタリングや計画策定に加え、サービス提供場面に立ち会う機会を意識的に増やしました。実際の支援現場を見ることで、支援の質や環境、利用者様のリアルな反応を直接確認することができ、支援内容の妥当性や改善点の把握に役立ちました。これにより、支援計画の見直しやサービス担当者との連携もより具体的かつ実効性のあるものへとつながったのではないかと思います。

(5) 早良BASE（就労継続支援B型）定員：20名 現在員19名

現在、早良BASEでは20名の利用者様が通所しており、平均年齢は31歳と法人内でも特に若い世代が利用されています。就労支援に加え、地域での自立した生活を目指し、金銭管理や公共交通機関の利用方法など、生活面でのサポートにも力を入れてまいりました。今後も利用者様および保護者様のニーズに応じた支援を継続していく所存です。昨年10月には、長年継続していたリサイクル作業の契約が終了いたしました。新型コロナウイルスの影響により、利用者様による選別作業がなくなり、スタッフのみが回収作業を行っていた状況でしたが、近年の異常気象による気温上昇の影響で、スタッフの体調管理にも支障が出るようになり、作業の継続が困難となりました。このため、作業の減少に伴い、利用者様の工賃が減額される事態となっております。私たちはこれを大きな課題と捉え、地域の農家との連携強化を進め、新たな作業の委託獲得に努めております。利用者様一人ひとりが輝ける場を提供できるよう、多様でやりがいのある作業環境の構築を目指してまいります。

今後も、すべての利用者様が安心して働ける、魅力ある就労継続支援B型事業を展開してまいります。

3. 医務支援報告

利用者様の体調変化に留意し、感染予防対策の徹底、病状や日常生活状況の観察を行い、異常の早期発見・早期対応に務め、加齢による身体機能の低下

にも着目し、利用者様が安心・安全に生活できるよう支援いたしました。

(1) 健康管理

健康診断を5月10日、21日、24日、10月11日、15日に実施しました。産業医と嘱託医より再検査が必要な職員には受診を促し、利用者様は二次検診を進め病状の把握を行いました。

月1回の嘱託医の訪問診察、週1回の訪問歯科診療も支援員と協力の上、実施しました。

令和6年度の通院件数は月平均41.9件。入院は21件（うち予定入院1件、転倒骨折・リハビリ等による入院5件、肺炎等9件、その他心不全や腸炎など5件）でした。

栄養サポート会議ではフレイル予防に着目し、必要に応じた補食や栄養補助食品の導入を行いました。

(2) 園内感染と予防対策

感染対応マニュアル、嘔吐下痢処理セットの見直しを行い、動画や講習会等で周知を図りました。令和6年11月20日園内でインフルエンザワクチン接種実施。12月末～1月中に利用者14人が発熱、9人インフルエンザAに罹患（うち2人は肺炎で入院）。スタッフは8人発熱（インフルエンザA5名、コロナ1名）しましたが、感染対応を徹底し2週間程で終息すること出来ました。令和7年1月23日、27日には利用者様（希望者のみ）にコロナワクチン接種を実施。その他対象の方には肺炎球菌ワクチン接種等実施致しました。令和6年度は感染性腸炎等の発生はありませんでしたが、入所の利用者様は感染症による重症化リスクが高い為、引き続き感染予防対策を継続してまいります。

(3) 職員の労働衛生管理

令和7年2月にストレスチェックを実施しました。結果は産業医が確認し、高ストレス対象者には衛生管理者より産業医面接の希望を確認しました。面接希望者はいませんでした。厚労省の『働く人のメンタルサポート』の紹介など、メンタルヘルスケアを継続してまいります。

4. 給食業務重点目標結果報告

令和6年度も利用者様の健康管理を重視して給食委託業者と栄養面・食材・調理方法等を吟味して提供して参りました。

【衛生管理】

従事者の衛生管理・原材料の取り扱い等、調理においては委託業者の会社規則に基づき管理徹底と共に食中毒予防に努めました。

【給食会議】

隔月（5・7・9・11・1・3月）に利用者様や現場支援員の意見と共に委託業者等と会議を実施し、食材やメニューの改善の検討等を行ないました。

【栄養管理】

毎日の楽しみとして季節感や種類の豊富さを大切にし、利用者様一人ひとりに適した安全で美味しい食事の提供を行いました。

定期的に利用者様の健康状態・食事摂取状況・嚥下機能状態について多職種で話し合いの場(サポート会議)を設け、栄養ケアマネジメントと並行して必要に応じた捕食や栄養補助食品等の提案を行い健康管理に努めました。

コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症流行時には委託業者と協力し、使い捨て食器対応や献立変更を行なって対応しました。使い捨て食器は常備1週間分を確保し、古くなった食器類などは新しく購入し今後の備えを重視しました。

以下、2024年度 職員の異動状況、利用者状況、行事实績、
研修参加報告（オンライン研修）については別紙となります。

1. 令和6年度 職員異動状況

令和7年3月31日現在

(1)職員異動状況

	期首	採用・異動等	退職・異動	期末
施設長	1	0	0	1
事務員	5	0	0	5
支援員他	43	8	10	41
看護師	1	1	0	2
栄養士	1	0	0	1
G・H世話人	3	0	0	3
計	54	9	10	53

(2)退職・異動

支援員 林 靖子	令和6年 4月30日付	支援員 川上弓月	令和6年 7月31日付
支援員 永野さおり	令和7年 2月15日付	支援係長 藤井 剛	令和7年 3月31日付（異動）
支援主任 草野ふみこ	令和7年 3月31日付（定年退職）	支援員 益田海祐	令和7年 3月31日付（異動）
支援員 高浜加代子	令和7年 3月31日付（契約満了）	支援員 藤本一雄	令和7年 3月31日付（契約満了）
支援員 赤木悦子	令和7年 3月31日付	支援員 宮原友梨	令和7年 3月31日付

(3)採用・異動

支援員 禅院久二子	令和6年 4月 1日付（異動）	支援員 富永絃大	令和6年 4月 1日付
支援員 北川彩希	令和6年 4月 1日付	看護師 佐藤知子	令和6年 4月 1日付
支援員 樋口修一	令和6年10月 1日付（異動）	支援員 永峰朋子	令和6年 4月 1日付（異動）
支援員 古賀彩楓	令和6年10月 1日付（異動）	支援員 真子しのぶ	令和7年 3月17日付
支援員 松本喜美	令和7年 3月17日付		

2. 利用者状況

(1)施設入所支援利用者年齢状況

令和7年3月31日現在

年	18～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳以上	計	平均年齢
男性	0	0	1	2	6	9	6	4	28	65.3
女性	0	0	1	0	3	10	4	3	21	67.4

(2)施設入所支援利用者障がい支援区分

区	3	4	5	6	合計
男性	1	11	9	7	28
女性	0	2	8	11	21
計	1	13	17	18	49

(3)施設入所支援利用者所在期間

期間	1年未満	1	2	3	4	5	6	7	8	9
人数	4	4	1	1	2	1	0	1	0	1

	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	9	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1

21	22	23	24	25	26	27	28以上	平均所在期間
0	0	0	0	0	0	0	22	18.5

(4)ぬくもり(生活介護)利用者異動状況

	期首	入所	退所	期末
男性	26	3	2	27
女性	21	1	1	21
計	47	4	3	48

(5)早良BASE(就労継続支援B型)利用者異動状況

	期首	入所	退所	期末
男性	15	1	0	16
女性	2	1	0	3
計	17	2	0	19

(6)翔(自立訓練)利用者異動状況

	期首	入所	退所	期末
男性	1	0	0	1
女性	0	0	0	0
計	1	0	0	1

(7)さわら本舗(共同生活援助)利用者状況

ホーム名	現在員	性別	開設日	備 考
第一田隈ホーム	4	男性	平成16年1月1日	就労継続支援B型2名、生活介護1名、他事業所1名
こすもすホーム	5	女性	平成16年12月1日	就労継続支援B型3名、他事業所2名

令和6年度 年間行事実施報告

早良厚生園・早良BASE・翔・さわら本舗

【ぬくもり】

月	行事名	備考
4	新任職員歓迎会(4/26) プロレス見学(4/13)	新人職員入職式<四箇厚生園> (4/1・12)
5	調理大会(5/16)	健康診断(5/10)・婦人科健診(5/21・24) 災害時情報共有システム訓練計画(5/17)
6	日帰旅行マリンワールド(6/14)	
7	日帰り旅行大宰府(7/3) 日帰り旅行<大衆演劇・博多ベイサイド>(7/8) 夏祭り(7/26)	
8	調理大会(8/23)	重留夏祭り(8/17)
9	日帰旅行<野球観戦>(9/8) 敬老祝賀会(9/13)	火災避難訓練(9/2) 永年勤続表彰・四箇(9/15)
10	ハロウィン(10/31) ハロウィンパーティー久留米<県社協>(10/16)	健康診断(10/11)
11	日帰旅行<唐津>(11/22) 日帰旅行<宗像温泉>(11/29)	福岡市長表彰(11/15) インフルエンザ予防接種(11/20) 人権フェスタ(11/30)
12	クリスマス会(12/24)	
1	新年会(1/30)	飯盛神社祈願<職員>(1/30) コロナ予防ワクチン接種(1/23・27)
2	節分祭・バレンタイン(2/3) 初詣<飯盛・鳥飼・桜井>(2/13)	
3	お別れ会・永年勤続表彰式(3/31) ひなまつり(3/3)	

※毎月、工賃日(5日)にテイクアウトにて食事会を実施。園外活動時(外食)は除く。

※毎週水曜日はフレイル予防体操実施。

※第1・3 火曜日は地域活動支援(さわら台団地買い物支援)実施。

【早良BASE・翔】

月	行事名	備考
4	花見外出(4/2・3)	面談日(4/21)
5	利用者沖縄旅行(5/14・15・16)	面談日(5/19) 健康診断(5/10)
6		面談日(6/16)
7	バーベキュードライブ<芥屋>(7/26)	面談日(7/21)
8	園外活動<博多の食文化博物館>(8/23)	
9		火災避難訓練(9/2)・面談日(9/15)
10	ハロウィンパーティー久留米<県社協>(10/16)	健康診断(10/11)・面談日(10/20)
11	大分旅行(11/7～8) 神戸大阪旅行<女子旅>(11/11～13)	面談日(11/15) さわら南マルシェ(11/23)
12	クリスマス会(12/24)・忘年会(12/27)	面談日(12/15)
1	初詣・新年会(1/8) 長崎旅行(1/30～31)	
2	節分(2/5) 長崎旅行(2/6～7)	面談日(2/16)
3	自立訓練 終了式(3/26) 買い物外出(3/3)フォレストシティ	火災避難訓練(3/11) 面談日(3/16)

※毎月、工賃日(5日)はグループに分かれて外食を実施。

【さわら本舗】

月	行事名	備考
4	食事会(4/6)	
5	食事会(5/3)・バスハイク<油山>(5/4)	
6	歓迎会(6/22)	
7	地域生活者交流研修会<佐賀>(7/13～14)	
8	納涼食事会(8/11)	
9		火災避難・防災訓練(9/15)
11	人権フェスタ(11/30)	
12	忘年会(12/27)	
1	初日の出・初詣(1/1)	
3		火災避難・防災訓練(3/16)

2024年度 研修参加職員

開催日	主題	主催	参加者	場所
4/1～	法人新人研修	悲田院人事部	北川	各事業所
6/14	新任職員研修	福岡県知的障がい者福祉協会	平井・有働・舟木	TKP博多駅前シティセンター
6/19	離職率を減らし、モチベーション高い組織をつくる	福岡市民間障がい施設協議会	藤井	あいあいセンター
5/29・31	新任職員研修	福岡県社会福祉協議会	北川	オンライン研修
6/3	法人新人職員研修(3か月目)	悲田院人事部	北川	SunSun
6/4	新任職員研修	福岡県知的障がい者福祉協会	北川	JR博多シティ
6/24	施設長研修	福岡県知的障がい者福祉協会	施設長	オリエンタルホテル
6/29	社会福祉法人会計入門講座	一般社団法人福祉経営管理実践研究会	樋口美保	オンライン研修
7/8・9	九州地区施設職員研修	九州地区知的障がい者福祉協会	施設長・古本	那覇市
7/10・11	ストレスマネジメント研修	福岡県社会福祉協議会	高岡	オンライン研修
7/18	リフレケア口腔ケア	雪印ビーンスターク株式会社	藤井・田中竜吾・草野	オンライン研修
7/19	リフレケア口腔ケア	雪印ビーンスターク株式会社	浦川	オンライン研修
7/19	安全運転管理者講習		施設長	福岡市民会館
7/19	法人新人研修(4か月目)	法人人事部	北川	四箇厚生園
7/24	組織マネジメント研修	福岡市民間障がい施設協議会	藤井・高岡・田中竜吾	ふくふくプラザ
8/1	給食施設従事者研修会	福岡市保健医療局健康医療部	浦川	オンライン研修
8/5	法人新人研修(5か月目)	法人人事部	北川	早良厚生園
9/6	法人2年目研修	法人人事部	井上・木村	四箇厚生園
9/7	栄養士WEBセミナー2024	株式会社ヤクルト	浦川	オンライン研修
9/11	経営者セミナー	全国経営協	施設長	ホテル博多シティ
9/21	障がい者向けeスポーツ機器等実施見学会	福岡市民間障がい施設協議会	平井・富永	生活介護事業所Myself
9/27	県知障協レクリエーション研修会	福岡県知的障がい者福祉協会	井上・河島・西岡由美	中央体育館
9/25・10/2	コーチング研修	福岡県社会福祉協議会	田中竜吾・古本	クローバープラザ
9/24・25	令和6年度会計担当者研修初任者コース(入門編・基礎編)	福岡県社会福祉協議会	樋口美保	オンライン研修
9/26	法人新人研修(半年)	法人人事部	北川	白糸農園
10/4	行動支援研修事例検討会	障がい者地域生活・行動支援センターか〜む	古川・古賀	ふくふくプラザ
10/4	障がい者行動支援研修企画「事例検討」	社会福祉法人福岡市社会福祉事業団	福本	ふくふくプラザ
10/8・9	令和6年度会計担当者研修初任者コース(入門編・基礎編)	福岡県社会福祉協議会	樋口美保	オンライン研修
10/9	九州地区知的関係施設長研修	九州地区知的障がい者福祉協会	施設長・事務長・高岡	長崎市
10/22・23・24	強度行動障がい支援者養成コース	株式会社エイドケアカレッジ	益田	オンライン研修
10/24	「報・連・相」強化研修	福岡県社会福祉協議会	藤井	クローバープラザ
11/1	給食施設従事者研修会	福岡市保健所	浦川	オンライン研修
11/13	知的・発達障害者の認知症支援・認知症にまつわる基礎知識	国立重度知的障害者総合施設のぞみ園	林貴美子	オンライン研修
11/13	冬場に流行する感染症予防対策について	福岡県社会福祉協議会	林貴美子	オンライン研修
11/23	知的・発達障害者の認知症支援・認知症にまつわる基礎知識	国立重度知的障害者総合施設のぞみ園	草野	オンライン研修
11/26	アンガーマネジメント研修	福岡県社会福祉協議会	大澤	クローバープラザ
11/27	てんかん支援拠点病院研修会	福岡県てんかん治療医療連携協議会	林貴美子	オンライン研修
11/29	冬場に流行する感染症予防対策について	福岡県社会福祉協議会	富永	オンライン研修
11/30	冬場に流行する感染症予防対策について	福岡県社会福祉協議会	佐藤	オンライン研修
12/3	知的・発達障害者の認知症支援・認知症にまつわる基礎知識	国立重度知的障害者総合施設のぞみ園	田中理恵	オンライン研修
12/7	知的・発達障害者の認知症支援・認知症にまつわる基礎知識	国立重度知的障害者総合施設のぞみ園	樋口順子	オンライン研修
12/12	社会福祉法人経営者セミナー	福岡県社会福祉法人経営者協議会	施設長・高岡	TKPガーデンシティ博多
12/13	福岡地区施設長研修	福岡県知的障がい者福祉協会	施設長	オリエンタルホテル
1/23	社会福祉施設衛生講習会	福岡市保健所	浦川	オンライン研修

2/4	給食施設従事者研修会	福岡市保健所	浦川	オンライン研修
2/5・6	九州地区日中活動支援部会	九州地区知的障がい者福祉協会	施設長	宮崎市
2/12	説明力向上研修	福岡県社会福祉協議会	古川	オンライン研修
2/19	農福連携推進交流会	福岡県農林水産部経営技術支援課	舟木	博多サンヒルズホテル
3/4	法人B/S職員研修	法人人事部	平井・古賀彩・北川	白糸農園
3/8	民間協全体研修	福岡市民間障がい施設協議会	施設長	JR九州ビル
3/10	給食施設従事者研修会	福岡市保健所	浦川	早良市民センター
3/24	経営者セミナー	全国経営協	施設長	九州ビル
年間	応用行動分析学(ABA)を学ぶ研修	福岡市民間障がい施設協議会	永峰	ふくふくプラザ

2024年 サポーターズカレッジ視聴職員

開催日	主題	主催	参加者	場所
4/4	認知症と知的障がい高齢者	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
4/6	障がい者ってどんな人？	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
4/6	支援者のマナー	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
4/6	障がい者支援と支援者への期待	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
4/9	家族との対応ってどうすればいいの	サポーターズカレッジ	北川・富永	オンライン研修
4/9	支援者のマナー	サポーターズカレッジ	北川・佐藤	オンライン研修
4/9	ストレスを正しく理解する	サポーターズカレッジ	北川・富永・佐藤	オンライン研修
4/9	セルフマネジメント	サポーターズカレッジ	北川・富永・佐藤	オンライン研修
4/9	自分でできる！お勧めストレス対策	サポーターズカレッジ	北川富永	オンライン研修
4/9	利用者一人一人の理解ってどうすれば良いのだろう？	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
4/9	みんなで取り組むストレス対策	サポーターズカレッジ	北川・富永	オンライン研修
4/9	『働く』ことの意義！	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
4/12	てんかんとは	サポーターズカレッジ	北川・富永	オンライン研修
4/12	てんかんの発作への対応	サポーターズカレッジ	北川	オンライン研修
4/12	てんかんの分類	サポーターズカレッジ	北川	オンライン研修
4/13	知的障がい者の理解(2)	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
4/13	てんかんとは	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
4/13	てんかんの分類	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
4/13	てんかんの発作への対応	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
4/13	障がい者虐待はなぜ起こるのか？	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
4/13	障害者虐待とは	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
4/16	障がい者ってどんな人？	サポーターズカレッジ	北川	オンライン研修
4/16	雇用の現状と人口減少社会	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
4/23	質問のスキル①	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
4/30	就労支援の視点	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
4/30	社会福祉事業の組織運営・経営とは	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
5/11	利用者ニーズ本位のグループホームとは	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
5/31	最終調査結果から考える障がい者虐待防止	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
5/31	就労系サービスの変化について	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
6/1	新たな就労支援における就労支援制度と障がい者雇用の現状について	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
6/1	就労準備性・就労アセスメントとは	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
6/3	事例から見る就労準備性とマッチング	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
6/22	障がい者総合支援法と障がい支援区分	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
6/22	リスクアセスメント	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
7/11	自分でできる！お勧めストレス対策	サポーターズカレッジ	宮原	オンライン研修
7/11	ストレスマネジメント	サポーターズカレッジ	宮原	オンライン研修
7/11	セルフマネジメント	サポーターズカレッジ	宮原	オンライン研修
7/11	ストレスを正しく理解する	サポーターズカレッジ	宮原	オンライン研修
7/12	記録の活用	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
7/15	発達障がい者とのコミュニケーション&信頼関係のコツ	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
7/15	新たな就労支援制度と障がい者雇用の現状について	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
7/19	アセスメントと記録の活用	サポーターズカレッジ	島崎	オンライン研修
7/22	個別支援計画と記録の活用	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
7/29	アセスメントと記録の活用	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修

7/30	働きやすい職場づくり	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
8/1	第一印象の重要性	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
8/5	言葉の重要性	サポーターズカレッジ	島崎	オンライン研修
8/6	利用者一人一人の理解ってどうすれば良いのだろう？	サポーターズカレッジ	島崎	オンライン研修
8/10	てんかんの分類	サポーターズカレッジ	杉田	オンライン研修
8/10	てんかんの発作への対応	サポーターズカレッジ	杉田	オンライン研修
8/11	ボディメカニクス	サポーターズカレッジ	島崎	オンライン研修
8/17	知的障がいと認知症の違い	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
8/17	知的障がい者の認知症ケア～変化を“見える化”しながら実践しよう～	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
8/18	入所施設でのBCP(地震)	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
8/22	言葉の重要性	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
8/29	幻覚・幻聴・妄想に対する基本的対応	サポーターズカレッジ	杉田	オンライン研修
9/2	キャリアパスと人材育成	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
9/2	対面・オンライン会議でのマナー	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
9/5	第一印象の重要性	サポーターズカレッジ	杉田	オンライン研修
9/7	なぜいま知的・発達障がい者のターミナルケアか	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
9/9	なぜいま知的・発達障がい者のターミナルケアか	サポーターズカレッジ	田中竜吾	オンライン研修
9/25	何を準備すれば良いか	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
9/27	意思決定支援/ACPと緩和ケア	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
9/28	目標管理と人事考課	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
10/1	からだところの老い	サポーターズカレッジ	樋口修一	オンライン研修
10/1	認知症と知的障がい高齢者	サポーターズカレッジ	樋口修一	オンライン研修
10/1	障がい者虐待防止のための仕組みづくり	サポーターズカレッジ	樋口修一	オンライン研修
10/7	第2回新人職員ライブゼミ	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
10/10	ストレスマネジメントの重要性	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
10/21	セルフモニタリングの方法	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
10/21	セルフケアの方法	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
11/5	南海トラフ、北海道・三陸沖後発地震注意情報と備え～入所・通所・訪問 それぞれの備え～	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
11/9	てんかんの分類	サポーターズカレッジ	田中竜吾	オンライン研修
11/9	ダウン症のある人への支援～支援方法と留意点～	サポーターズカレッジ	田中竜吾	オンライン研修
11/10	なぜいま知的・発達障がい者のターミナルケアか	サポーターズカレッジ	草野	オンライン研修
11/12	会計	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
11/16	(能登半島地震)崩れ落ちる家屋、迫る津波、ドラレコ が捉えた発生直後の石川・珠洲市宝立町	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
11/17	グループホーム制度の返還と利用状況	サポーターズカレッジ	牛尾	オンライン研修
11/19	グループホーム制度の返還と利用状況	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
11/21	ノーマライゼーションと自己決定支援	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
11/22	グループホームの事業形態	サポーターズカレッジ	牛尾	オンライン研修
12/4	グループホームでのアセスメントと支援のプロセス	サポーターズカレッジ	牛尾	オンライン研修
12/12	1人暮らしに向けた支援のポイント～本人の夢を叶える～	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
12/16	意思決定支援とは	サポーターズカレッジ	古賀彩楓	オンライン研修
12/29	第3回新人職員ライブゼミ	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
12/30	グループホームの役割	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
12/31	労務管理	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
1/16	在学中の情報収集	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
1/18	自閉症スペクトラムの理解	サポーターズカレッジ	佐藤	オンライン研修
1/22	特別支援学校の指導	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
1/26	都立特別支援学校の進路指導	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修

1/30	事業の評価	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
2/6	虐待防止委員会	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
2/15	能登半島地震の体験から学ぶ	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
2/20	職員教育	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
2/26	組織的対応	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
3/6	リスク管理	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
3/12	強度行動障がいという状態への理解を深める	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
3/16	困った行動に対する理解と対応について	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修
3/19	チームでの支援の実践について	サポーターズカレッジ	田中洋子	オンライン研修

令和6年度 四箇厚生園 事業報告書（案）

1. 基本方針

令和6年度も、新型コロナウイルス感染症に罹患しない為にも日頃から予防対策は、通常の業務として遂行してまいりましたが、5月の連休後男性利用者18名、職員6名と6月には11名の女性利用者様が新型コロナウイルス感染症に罹患されました。幸いなことに罹患された方々は高熱と喉の痛み等の症状がありましたが重症者の方がいなかった事が唯一の救いでしたが、その間、感染対応策等を実施しながら利用者の生活が窮屈にならない様に配慮しつつ約2カ月間という長い時間を要して終息しました。この苦い経験を活かして今後の施設運営に繋がりたいと思っています。

毎月の第3日曜日の面談日ですが、つばさホールにてブースを設けて30分程の個別面談を実施していましたが9月より利用者の居室にて通常の面談、面会を3年振りに再開させて頂き20組の保護者の方が来園され有意義な時間を過ごされました。また、翌年2月の面談日に合わせて豚汁会を実施しました。普段、来園されない保護者様やご兄弟の方々も来て下さり総勢56名の参加がありました。これからも定期的にはなると思いますが来園しやすい企画を立案し利用者様との絆を少しでも深めて頂ければと思っている次第です。

令和5年度は3年振りに日帰り旅行（山鹿・下関・平戸）3コースを設定し、それぞれに旅行先の目玉を事前に掲示し利用者様が自ら選択され決行致しました。令和6年度は9月に熊本一泊旅行、10月に大分一泊旅行、11月には日帰り（呼子）旅行を決行致しまして、それぞれに満喫された様です。

四箇田校区社会福祉事業一環として、しかたシニアフェスタ2024（ともてらす早良多目的ホール）四箇田校区内の75歳以上を対象とした方に様々なステージとマルシェの買い物を楽しんで頂きたい事として四箇厚生園の利用者も水戸黄門の劇を披露して皆様方から大きな拍手を貰いました。また、悲田院の農産物を出品して飛ぶように売れて、とても喜んで頂きました。

今年度の経営状況ですが利用者の施設入所・生活介護定員を維持した事と10月から重度障害者支援加算を取得した為、計画以上の見込み額となり将来への積立が出来る予定です。

以下、重点目標についての報告をします。

(1) 地域交流

- ・ 四箇田小学校特別支援学級の生徒さんと芋植え・収穫の交流会。
- ・ 四箇田校区交通安全の取り組み
始業式と春夏の交通安全指導の参加。
- ・ 室見川清掃活動参加。
- ・ 四箇田公民館にて文化祭、しかたシニアフェスティバル 2024、
カフェしかた、の出店、参加。
- ・ 四箇田校区夏祭り、事前準備及び出店販売。
- ・ ともてらす早良にて毎月 1 回悲田院の農産物を出店販売。
- ・ しかたクルーネット定期開催参加。

(2) 職員の人材確保・育成

- ・ 人事管理会議が中心となりマイナビの利用や、就職フェア、学校廻り
(説明会)に参加しました。その結果、四箇厚生園につきましては正
規職員 1 名の雇用に繋がりました。
- ・ 育成については、新人職員に対する丁寧な園内研修に努めブラ
ザーシスター制度にて夜勤・早出・遅出など業務内容をしっか
り把握する事が出来ました。

(3) 委員会活動

- ・ 定期的に委員会を開催し、職員間の情報の共有、課題解決に努
めました。

(4) 社会貢献活動・地域貢献活動

- ・ ふくおかライフレスキューの早良区連絡会に参加。
- ・ 四箇厚生園周辺のごみ拾いを定期的に行う。
- ・ 年に 1 回、献血の参加。

2. 重点目標

(1) 支援目標

【生活介護事業】(定員：58名 現在員：58名)

本年度も園内で発生した感染症(新型コロナウイルス・インフルエンザ・胃腸炎)の影響で制限ある活動範囲や内容でありながらも各グループが工夫し、利用者さまに意欲的に取り組めるよう努めて参りました。地域へ出掛ける機会も設け、上手く地域資源を活用(利用)する事に繋げる事が出来た様に思います。

また、各グループが年間通して「グループ発表会」に向けて準備を進めており、徐々にではありますが、活動に対しての意識が変わって来ている様にも感じており、利用者さまも発表会へ向けた練習や準備にも意欲的に参加出来ております。

しか5 ガーデンについても、毎年野菜を育てる事により、段々と野菜作りも上手になって来ており、確実に収穫体験や販売・消費までの一貫した取り組みが充実して来ている様に感じられる。

来年度は、地域の方にも無人販売という形で新鮮な野菜を提供出来る事を目指して参ります。

行事についても感染症の影響がありながらも3月にともてらす大ホールにて実施予定であった「グループ発表会」をともてらすではなく園内で実施した事以外、実施する日を調整したり、内容や取り組み方を変更しながらではありましたが、利用者さまが楽しみにされている行事については、ほぼ予定通りに取り組む事が出来ました。

年々、職員の工夫する力が付いて来ている様に感じております。

【入所支援事業】(定員：50名 現在員：50名)

園内で発生する感染症対策にも、利用者さまの理解と協力を頂く事で安全で安心した生活を送れる環境を整えて参りました。

今年度、「副担当制」を試みようと思っておりましたが、職員の異動等の関係で上手く進める事が出来ませんでした。しかし、職員数を確保する事が出来た際には、再度試みたいと思っております。

尚、今年度は余暇の充実を狙うべく、「余暇充実支援」にも力を入れて参りました。徐々にではありますが、余暇の過ごし方が変わって来ている様にも感じております。

外泊や外出についてもルールを設定させて頂いておりますが以前に比べると緩和した内容であり、徐々に外泊・外出される方が増えたり、外泊される期間が長くなって来ています。

また、2月には「豚汁会」を実施し、最近の来園が上手く出来ていない保護者の方へ来園を促しました。結果、いつもよりも多くの方が来園頂き、利用者さまとの有意義な時間を提供する事が出来ました。

今後も、保護者の方と接する事が出来る時間の確保を大事にし、その機会の提供を考えて参ります。

【居宅支援事業】

短期入所及び日中一時事業について、

今年度は、新規で四箇厚生園のサービス利用を希望される方の受入れる窓口としての機能を発揮し、新規利用者さまの確保が出来ました。今後も待機者名簿に掲載される方や特別支援学校の実習生へ連絡・情報収集は継続して取り組み、新規利用の促しを行って行きたいと思います。

また、保護者さまへのレスパイト機能を維持し、利用し易い環境を整えて参ります。

【特定相談支援事業】

早良厚生園と相互に相談支援事業を行っており、今後も、良好な連携を継続しつつ利用者さまのリアルニーズを把握した上で安心安全な生活を支え、生活の質の向上を図って参ります。

(2) 医務支援目標報告

- ・健康診断を2回、春は5月31日(金)、秋は10月28日(月)に実施しました。利用者様の健康診断の結果を嘱託医に診ていただき、再検査を実施しました。健診の結果、薬の服薬が始まった利用者様が2名いました。
- ・月1回の血圧測定の結果を嘱託医に診ていただき、血圧高値の利用者様について降圧剤の服用が開始となりました。
- ・血圧が高めだったり、体重が増加傾向だったり、食事の摂取量が減少傾向にあった利用者様については、サポート会議で管理栄養士・支援員と情報共有し、その対応を検討し、食事の見直しや運動の促しなどを実施しました。食事の摂取量が減少傾向にあった利用者様については、現在、完食する回数が増えてきており、状況が改善してきました。今後も、職員間での情報共有を密に行い、連携して、利用者様の健康と生活の質を守っていききたいと思います。
- ・利用者様が転倒される事案が増えてきました。原因としては、利用者様の年齢が上がってきたこと、多動の利用者様が増加し、利用者様同士がぶつかって転倒されるケース、新型コロナウイルスやインフルエンザに罹患され、隔離期間が続き活動時間が減少したことなどが挙げられます。利用者様の体力維持・増進について、活動でウォーキングやダンスなど、1日1回活動前にラジオ体操が行われています。来年度は職員と連携をとって、体力増進のための方法を新たに検討していききたいと思います。

- ・今年度の研修は、「感染対策の基本と食中毒対策の注意点」と題して実施しました。また、度重なる新型コロナのクラスター発生により、職員自身の感染予防対策が徹底され、日頃から手指衛生と個人防護具の適切な使用が実施されています。

(3) 給食業務重点目標報告

1. 栄養ケアマネジメントの実施

サポート会議に支援課長、サービス管理責任者、看護師、管理栄養士が参加し、多職種で体重・BMI 推移、身体状況、食事摂取状況の確認や検討を行いました。年2度の健康診断の結果を確認し、食事量や間食量の検討を行いました。また、主食量や食事形態の検討を行ない、安全で健康的な生活が送れるよう利用者様一人ひとりに適したサービスの提供を行いました。

さらに会議の内容を用いて栄養ケア計画書を作成し、リスクに応じて適宜モニタリングを行いました。

2. 給食会議

委託業者、事務長、サービス管理責任者、管理栄養士が参加し、検食簿や栄養摂取状況を確認し、食事内容や行事食等について検討を行いました。また、利用者会議で出た意見を元にメニューの提案や提供方法について検討を行いました。

3. 給食の実施

主食量や食事形態の検討を行ない、利用者様一人ひとりに適した食事を提供しました。食育の日として毎月19日に旬の食材を使用した献立で季節感を楽しんで頂きながら、より充実した食事を提供するよう努めました。園内で感染症が流行した際は、委託業者と連携し適宜変更を行いながら美味しい食事の提供を行いました。

週間献立表、2週間献立表はイメージしやすいようメニューの写真を用いて掲示しました。郷土料理・世界の料理・選択メニュー・リクエストメニュー・食育の日はポスター形式で写真やイラストと共に説明などを交えて分かりやすく掲示し、食への関心を持っていただけるよう心掛けました。

◆リクエストメニューとして以下の食事を実施しました。

- 例) 4月：焼きそば・プリン
8月：チャーハン・スープ餃子
3月：エビチリ・杏仁豆腐 など

◆選択メニューとして以下の食事を実施しました。

- 例) 6月：チキン南蛮／とんかつ
8月：青椒肉絲／麻婆茄子
12月：ハッシュドビーフ／クリームシチュー

◆行事食として以下の食事を実施しました。

- 例) 7月：七夕
(ちらし寿司、照りマヨチキン、そうめんの清まし汁)
10月：ハロウィン
(オムハヤシ、サラダ、トマトスープ、かぼちゃプリン)
12月：クリスマス
(クロワッサン、ナポリタン、唐揚げ、グリーンサラダ、
フライドポテト、ポテトサラダ、オニオンスープ)

◆おかわりメニューとして以下の食事を実施しました。

- 例) 4月：スパゲッティサラダ
2月：フルーツポンチ
3月：高菜ごはん

◆郷土料理・世界の料理として以下の食事を実施しました。

- 例) 5月：ほうとううどん／ミラネサ
2月：鶏ちゃん焼き／カルボナーラ
3月：芋の子汁／ガパオライス

◆食育の日として以下の食事を実施しました。

- 例) 5月：そら豆ごはん
9月：梨
3月：菜の花の辛子和え

4. 食育の実施

食事を豊かにしていくため、毎月19日には旬の食材を使用した食事の提供を行いました。活動時には畑に出て野菜の管理や収穫、月に

1度調理実習を行い、食の大切さ、感謝の気持ちを持つことの大切さを伝えました。また、小学校交流会では収穫した野菜を使用し野菜スタンプで作品を作成しました。座学ではクイズ形式で栄養素の働きや野菜の育ち方についての内容を伝え、理解を深めていただきました。

5. 衛生管理面

食堂の清掃は毎日、厨房内の害虫駆除を月に1度、9月と3月にグリストラップ清掃を行いました。また、厨房内は殺菌消毒、換気を行い、清潔を心掛けました。

調理従事者は年1度の健康診断及び月1度の腸内細菌検査を行い、健康管理に留意しました。

厨房内に汚染を持ち込まないように、履物の交換や下処理、検品を確実に行い、施設職員は必要以外に厨房内に立ち入らないようにしました。厨房設備は、定期点検に伴い、部品交換を行いました。

2024年度 研修関係実績表

園内

社会福祉法人悲田院 四箇厚生園

No.1

日付	参加職員	研修名	内容
4/1～	佐藤星奈	法人新人職員研修	座学
	谷村千春	〃	
	谷川智哉	〃	
4/11	佐藤星奈	法人新人職員研修の一環として「障がい者の虐待防止について(身体拘束防止 含)」	座学
	谷村千春	〃	
	谷川智哉	〃	
4/15	佐藤星奈	法人新人職員研修の一環として「食中毒及感染症対策について」	座学及び実践 酒井看護師より
	谷村千春	〃	
	谷川智哉	〃	
4/21	全職員	食中毒及び感染症対策(スタンダードプリコーション)について	座学 全体会議にて酒井看護師・親川管理栄養士より
6/3	佐藤星奈	法人新人職員研修(3ヶ月目)	座学 SunSunにて
	谷村千春	〃	
	谷川智哉	〃	
7/19	佐藤星奈	法人新人職員研修(4ヶ月目)	座学 四箇厚生園にて
	谷村千春	〃	
	谷川智哉	〃	
7/21	全職員	ハラスメント研修	座学 全体会議にて福井施設長より
7/30	全職員	BCP研修(感染症)	座学 全体会議にて鬼倉事務長より
	〃	虐待防止研修	座学 全体会議にて結城支援係長より
	〃	身体拘束研修	座学 全体会議にて青木支援課長より
8/5	佐藤星奈	法人新人職員研修(5ヶ月目)	座学 早良厚生園にて
	谷村千春	〃	
	谷川智哉	〃	
8/29	全職員	食中毒対策の注意点	座学 全体会議にて親川管理栄養士より
9/6	川島瑞穂	法人2年目職員研修	座学 四箇厚生園にて
	小林美雛	〃	
	小嶋慎太郎	〃	
9/26	佐藤星奈	法人新人職員研修(半年)	座学・登山 白糸農園にて
	谷村千春		
	谷川智哉		
9/27	全職員	BCP研修(災害)	座学 全体会議にて渡邊支援主任より
10/16	出勤職員	BCP訓練(災害 コンパスジャパン様からの朝食提供が出来なかった為)	実践 朝食対応(保存食にて対応)
10/17	全職員	BCP訓練(災害 地震想定で屋外へ避難 職員の状況把握と利用者さまの対応を実践)	実践 主の対応は鬼倉事務長と青木支援課長
1/28	全職員	BCP訓練(感染 感染性胃腸炎患者あり想定 出勤職員及び利用者さまの体調把握と消毒及び隔離対応までの対応)	実践 主の対応は鬼倉事務長と青木支援課長
1/21～数回	全職員	虐待防止研修(12/24の件を踏まえ)	座学・グループワーク 樺島支援係長より
3/4	小林美雛	法人BS職員研修(2025(R7)年度入職者対応準備)	座学 白糸農園にて
3/16	全職員	感染症防止対策研修(三大感染症について)	座学 全体会議にて高橋事務主任より
	全職員	感染症防止対策訓練(嘔吐物処理について)	実践 全体会議にて酒井看護師より
	全職員	感染症防止対策訓練(スタンダードプリコーション(手洗い)について)	実践 全体会議にて酒井看護師より
上記以外に、全体会議内やユニット会議等で利用者さまについての「個別支援会議」を実施する。			

2024年度 研修関係実績表

園外

社会福祉法人悲田院 四箇厚生園

No.1

日付	参加職員	研修名	内容
5/20	古賀琢也	令和6年度 第1回 さわら相談ネット	情報交換 グループワーク
5/13～31	生野佑弥	相談支援 初任者研修	オンライン動画
5/31他5日間	生野・永峰	R6年度 ABA研修	6回に分けて実施 座学
6/5.6	佐藤・谷村・谷川	令和6年度 社会福祉施設役職員研修 新任研修	オンライン 座学
6/13	福井・鬼倉・結城・青木	令和6年度 第1回社会福祉法人経営者セミナー	座学
6/13	長澤・川並・谷川	令和6年度 接遇研修	座学
6/15	酒井・生野・島谷	令和6年度 市民講座／自閉症スペクトラム支援者養成研修	座学
6/24	福井・樺島	令和6年度 第1回総会及び第1回施設長研修会	座学
6/25～27	長澤玲子	強度行動障がい支援者養成研修	オンライン 座学
6/26.27	永峰朋子	令和6年度 社会福祉施設職員研修 中堅職員研修	オンライン 座学
7/9	福井施設長	安全運転管理者再講習	座学
7/9～11	川並勇人	強度行動障がい支援者養成研修	オンライン 座学
7/16～18	島谷稚菜美	強度行動障がい支援者養成研修	オンライン 座学
7/24	樺島・結城・青木	福岡市民間協 組織マネジメント研修VOL1	座学
7/25	福井・鬼倉	令和6年度 施設間交流会研修	情報交換 座学
8/1～14	親川・池田	給食施設従事者研修	オンライン動画
8/21.23	結城賢吾	福祉職員キャリアパス対応生涯研修過程 チームリーダーコース	オンライン 座学
8/22	高橋幸恵	年末調整に向けてPCAでできることセミナー	オンライン動画
8/27～29	木村美遥	強度行動障がい支援者養成研修	オンライン 座学
9/7	親川・池田	ヤクルト「たのしい給食」栄養士WEBセミナー2024	オンライン 座学
9/11	福井施設長	令和6年度 「働く人権研修会」	座学
10/4	小林・川島	事例検討会	座学
11/1～14	親川・池田	給食施設従事者研修	オンライン動画
11/18	結城・古賀	第3回 さわら相談ネット	情報交換 グループワーク
11/21	生野・谷川・島谷・谷村	令和6年度 利用者・家族とのコミュニケーション力向上研修	座学 グループワーク
12/2	木村・佐藤・池田	〃	座学 グループワーク
11/26	川島瑞穂	令和6年度 アンガーマネジメント研修	座学
11/27	木村・小林・池田	〃	オンライン 座学
11/29～12/12	酒井看護師	令和6年度 感染症防止研修(後期)	オンライン動画
12/13	福井・鬼倉	令和6年度 福岡地区施設長研修	座学
12/17	福井施設長	令和6年度 部会・委員会・全体会	座学
12/18	長岡・島谷・木村	福岡市障がい者生活支援事業所連絡会 拡大研修	座学
12/19.1/22.2/21	古賀琢也	令和6年度 福岡県相談支援従事者 現任研修	オンライン動画 座学 グループワーク
12/19.20	樺島・青木	第12回 障がい者支援施設部会 全国大会 中国地区大会	座学
1/20	福井・鬼倉	令和6年度 社会福祉法人が取り組む権利擁護支援研修	オンライン 座学
1/23	結城・渡邊・古賀	令和6年度 業務改善研修	座学 グループワーク
1/27	結城・青木	障がい児者福祉の動向～地域共生社会の実現に向けて～	座学
1/30	福井・結城・青木	令和6年度 施設間交流会研修	情報交換 座学
2/3～17	池田	特定給食施設従事者研修	オンライン動画
2/7	福井・鬼倉	令和6年度 社会福祉法人トップセミナー	座学
2/12.18	木村・小嶋	令和6年度 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 初任者コース	座学 グループワーク
2/15	池田	ヤクルト「たのしい給食」栄養士WEBセミナー2025	オンライン 座学
3/6	福井・鬼倉	令和6年度 第2回施設長研修	座学

2024年度 研修関係実績表

サポ・カレ

社会福祉法人悲田院 四箇厚生園

No.1

日付	参加職員	研修名	研修会場
4/1	渡邊心平	障がい者支援の基礎『働く』ことの意義	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
4/5	桜田玲奈	障がい者支援の基礎『働く』ことの意義	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	川並勇人	障がい者支援の基礎『働く』ことの意義	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
4/6	桜田玲奈	障がい者支援の基礎「入所施設でのBCP(地震)」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「入所施設でのBCP(風水害)」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
4/8	渡邊心平	障がい者支援の基礎「知的・発達障がい者の感染症対策の現状」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「雇用の現状と人口減少社会」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
4/9	木村美遥	障がい者支援の基礎『働く』ことの意義	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	渡邊心平	障がい者支援の基礎「感染予防とプーニング」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
4/12	小林美雛	障がい者支援の基礎『働く』ことの意義	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
4/15	渡邊心平	障がい者支援の基礎「就労支援の視点」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
4/17	川並勇人	障がい者支援の基礎「衝動性への支援と暴力の発生」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
4/21	渡邊心平	障がい者支援の基礎「発達心理学:エリクソンのライフスタイル論」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「感染症が起った際の初動パッケージ」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
4/27	木村美遥	障がい者支援の基礎「就労支援の視点」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
4/29	酒井理恵	障がい者支援の基礎「知的・発達障がい者の健康に関する状況」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「一次予防、二次予防」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「伝える、連携する、意思を確認する」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
4/30	渡邊心平	事業所運営・経営のための基礎知識「社会福祉事業の組織運営・経営とは」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
5/3	佐藤星奈	新人のための基礎知識「利用者の何を観察すればいいのだろう？」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
5/8	川島瑞穂	障がい者支援の基礎「口腔内の清掃の必要性について」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「成人期ダウン症のある人の疾患と不調・退行について」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	渡邊心平	障がい者支援の基礎「新たな就労支援制度と障がい者雇用の現状について」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
5/11	佐藤星奈	新人職員のための基礎知識「知的障がいのある方を中心に利用者とのコミュニケーションを学ぶ」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
5/14	渡邊心平	障がい者支援の基礎「就労準備性・就労アセスメントとは」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
5/16	谷村千春	障がい者支援の基礎「精神障がいの概要」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「成年後見制度とは」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
5/17	佐藤星奈	新人職員のための基礎知識「アサーション～互いを尊重した自己表現～」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「家族支援の必要性和そのポイント」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
5/22	佐藤星奈	新人職員のための基礎知識「コンプライアンス、守れていますか？」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
5/25	桜田玲奈	中堅職員のための基礎知識「新人・後輩の育成役割」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
5/26	渡邊心平	障がい者支援の基礎「第3回「事例から見る就労準備性とマッチング」」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
5/27	木村美遥	障がい者支援の基礎「発達障がい者とのコミュニケーション&信頼関係のコツ」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
5/29	佐藤星奈	障がい者支援の基礎「認知症と知的障がい高齢者」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
6/6	渡邊心平	障がい者支援の基礎「第1回「ボディメカニクス」」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
6/13	谷村千春	障がい者支援の基礎「第1回 自閉症スペクトラムの理解」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
6/14	渡邊心平	障がい者支援の基礎「第2回生活習慣と健康づくり」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
6/24	木村美遥	障がい者支援の基礎「第1回「ボディメカニクス」」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
7/7	渡邊心平	障がい者支援の基礎「第3回「カラダの使い方の練習」」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
7/8	古賀彩楓	障がい者支援の基礎「第1回「精神障がいの概要」」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	谷村千春	障がい者支援の基礎「第2回「精神障がいの基本的特性」」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「第3回「精神障がい者の支援」」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)

2024年度 研修関係実績表

サポ・カレ

社会福祉法人悲田院 四箇厚生園

No.2

7/14	親川玲奈	障がい者支援の基礎「第2回「生活習慣と健康づくり」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	木村美遥	障がい者支援の基礎「第1回「記録の活用」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
7/15	小嶋慎太郎	障がい者支援の基礎「第1回「自閉症スペクトラムの理解」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
7/17	川島瑞穂	障がい者支援の基礎「第1回「記録の活用」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
7/20	池田さくら	障がい者支援の基礎「虐待防止のポイントの整理」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「第2回「実践的な虐待防止活動」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「第3回「虐待事案に正しく対処する」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	親川玲奈	障がい者支援の基礎「第2回「実践的な虐待防止活動」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
7/21	木村美遥	障がい者支援の基礎「第2回「生活習慣と健康づくり」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	小嶋慎太郎	障がい者支援の基礎「第3回「自閉症の支援について」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「第2回「自閉症の障害特性」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
7/26	木村美遥	障がい者支援の基礎「第1回「クライシスマネジメントとは」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
8/1	木村美遥	障がい者支援の基礎「第1回「第一印象の重要性」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
8/4	親川玲奈	障がい者支援の基礎「第1回「第一印象の重要性」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「第4回「身体拘束について」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
8/11	親川玲奈	障がい者支援の基礎「第2回「言葉の重要性」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
8/25	親川玲奈	障がい者支援の基礎「第3回対面・オンライン会議でのマナー」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
9/19	木村美遥	障がい者支援の基礎「第3回カラダの使い方の練習」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
10/6	佐藤星奈	障がい者支援の基礎「第3回意思決定支援とは」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
10/12	親川玲奈	障がい者支援の基礎「第1回「ストレスマネジメントの重要性」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
10/14	親川玲奈	障がい者支援の基礎「第3回「風通しの良い職場に必要な考え方」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
10/17	佐藤星奈	障がい者支援の基礎「第1回「強度行動障がいとは」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	佐藤星奈	障がい者支援の基礎「第1回「入所施設でのBCP(地震)」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
10/23	渡邊心平	障がい者支援の基礎「第1回「記録の活用」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
10/24	渡邊心平	障がい者支援の基礎「第2回「個別支援計画と記録の活用」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「第3回「アセスメントと記録の活用」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
10/25	渡邊心平	障がい者支援の基礎「第1回「第一印象の重要性」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「第3回「対面・オンライン会議でのマナー」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「第2回「言葉の重要性」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
11/4	木村美遥	障がい者支援の基礎「第1回「入所施設でのBCP(地震)」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
11/18	小林美雛	障がい者支援の基礎「第1回「統合失調とは」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「第2回「幻覚・幻聴・妄想に対する基本的対応」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
12/14	小嶋慎太郎	障がい者支援の基礎「第1回「強度行動障がいとは」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「第2回「なぜ強度行動障がいになるのか」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
12/7	渡邊心平	障がい者支援の基礎「第1回「なぜ知的・発達障がい者のターミナルケアか」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
12/10	渡邊心平	障がい者支援の基礎「第2回「何を準備すれば良いのか」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「第3回「意思決定支援/ACPと緩和ケア」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
1/2	渡邊心平	障がい者支援の基礎「第1回「ストレスマネジメントの重要性」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「第2回「セルフモニタリングの方法」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
1/14	渡邊心平	障がい者支援の基礎「第3回「セルフケアの方法」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	〃	障がい者支援の基礎「第1回「グループホーム制度の変遷と利用状況」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
	佐藤星奈	障がい者支援の基礎「第1回「ダウン症とは～基本的理解～」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)
3/5	渡邊心平	障がい者支援の基礎「第2回「ノーマライゼーションと自己決定支援」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)

3/6	渡邊心平	障がい者支援の基礎「第3回「グループホームの事業形態」」	サポーターズ・カレッジ(オンライン)

2024年度 年間主要行事等 実績表

月	行 事 名	実施日	備 考	そ の 他
4月	新人歓迎会	4月16日	予定通り実施	
5月	男まつり	5月14日	予定通り実施	5/31 健康診断（職員メイン）
8月	夏祭り	8月23日	予定通り実施	
9月	お月見	10月15日	予定(9月実施)を1ヶ月ずらして実施する	
10月	ハロウィンパーティー	10月31日	予定通り実施	10/28 健康診断（利用者さまメイン）
11月	イルミネーション点灯式	11月22日	予定通り実施	
12月	クリスマス会	12月25日	会食会のみ実施	
1月	新年会	1月10日	予定通り実施	
2月	節分	2月3日	予定通り実施	
3月	雛祭り	各ユニット毎	スマイル：3/12 女性：3/10 男性：未実施	
	グループ発表会・打ち上げ	3月31日	園内で実施 クリスマス会の出し物も披露してもらう	
9月	利用者さま旅行(1泊)	9月19.20日	熊本コース	
10月	利用者さま旅行(1泊)	10月10.11日	大分コース	
11月	利用者さま旅行(日帰り)	11月8日	呼子コース	
11月	遠足	11月12日		
11月	シニアフェスタ	11月28日		
5月・9月・11月	四箇田小学校との交流会	5/27.9/27.11/6	芋苗植え・収穫・交流	
	火災 避難訓練(総合訓練)	7月18日	避難誘導・消火訓練・通報訓練を実施	
	火災 避難訓練(部分訓練)	8月22日	避難誘導訓練・消火訓練	
	火災以外 避難訓練	9月27日	全体会議内に実施	

～各グループでの取り組み～

【カラフル】

6月7日 BBQ
 7月5日 セタ
 8月7日 スイカ割り
 8月19日 ソーメン流し
 9月24日 ピザパーティー
 12月23日 スケッチ
 11月11日 芋ほり・焼き芋
 2月14日 バレンタインデー
 3月31日 ホワイトデー

【やったー】

5月23日 BBQ
 7月5日 セタ
 8月7日 スイカ割り
 8月20日 ソーメン流し
 11月13日 ピザパーティー
 - スケッチ
 12月9日 芋ほり・焼き芋
 2月13日 バレンタインデー
 - ホワイトデー

【たいう】

6月10日 BBQ
 7月5日 セタ
 8月2日 スイカ割り
 8月9日 ソーメン流し
 9月25日 ピザパーティー
 3月21日 スケッチ
 11月6日 芋ほり・焼き芋
 2月13日 バレンタインデー
 3月14日 ホワイトデー

1. 令和6年度 職員異動状況

令和 7年 3月 31日現在 (単位:名)

	期首	採用・異動	退職・異動	期末
施設長	1	0	0	1
事務長	1	0	0	1
支援課長	1	0	0	1
事務員	2	0	0	2
管理栄養士	1.5	0.5	0	1
看護師	1	0	0	1
サービス管理責任者	1.5	0	0	1.5
支援員	36	4	7.5	33.5
計	45	4.5	7.5	42

育休中	支援員	正職	高埜 妃沙	令和 6年 6月 20日付けより 上記管理表に含む
	管理栄養士	正職	親川 玲奈	令和 7年 1月 30日付けより 上記管理表に含む

採用	支援員	正職	谷川 智哉	令和 6年 4月 1日付け(採用)
	支援員	正職	谷村 千春	令和 6年 4月 1日付け(採用)
	支援員	正職	佐藤 星奈	令和 6年 4月 1日付け(採用)
	支援員	契約	後藤 亜由美	令和 6年 7月 1日付け(採用)
	支援員	契約	海口 直之	令和 7年 2月 1日付け(採用)
異動	支援員	正職	長澤 玲子	令和 6年 4月 1日付け(早良厚生園より)
	支援員	正職	杉田 健治	令和 6年 10月 1日付け(早良厚生園より)
	支援員	正職	渡邊 彩加	令和 6年 10月 1日付け(SunSunより)

退職	支援員	契約	小西 高明	令和 6年 10月 31日付(退職)
	支援員	契約	鴨川 聡	令和 6年 12月 31日付(退職)
	支援員	契約	海口 直之	令和 7年 3月 31日付(退職)
異動	支援員	正職	禅院 久二子	令和 6年 4月 1日付け(早良厚生園へ)
	支援員	正職	永峰 朋子	令和 6年 10月 1日付け(早良厚生園へ)
	支援員	正職	古賀 彩楓	令和 6年 10月 1日付け(早良厚生園へ)
	支援員	正職	川並 勇人	令和 6年 10月 1日付け(白糸農園へ)
内部	管理栄養士	正職	池田 さくら	令和 6年 12月 1日付け(支援員より)

2. 利用者年齢状況

令和 7年 3月 31日現在 (単位:名)

入所	18歳～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	合計
男性	0	5	6	7	10	1	29
女性	0	0	2	5	10	4	21

通所	18歳～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60歳以上	合計
男性	0	1	1	4	0	1	7
女性	0	0	0	1	0	0	1

3. 施設利用期間

令和 7年 3月 31日現在 (単位:名)

入 所	1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5年以上			合計
男 性	1	2	1	25			29
女 性	0	2	0	19			21
合 計	1	4	1	44	0	0	50

通 所	1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5年以上			合計
男 性	0	1	1	5			7
女 性	0	0	0	1			1
合 計	0	1	1	6	0	0	8

4. 障がい支援区分

令和 7年 3月 31日現在 (単位:名)

入 所	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
男 性	0	0	0	6	14	9	29
女 性	0	0	0	7	9	5	21
合 計	0	0	0	13	23	14	50

通 所	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
男 性	0	0	0	1	1	5	7
女 性	0	0	0	0	0	1	1
合 計	0	0	0	1	1	6	8

平均支援区分	入所	通所	合計
男 性	5.10	5.57	5.19
女 性	4.90	6.00	4.95
平 均	5.02	5.63	5.1

5. 施設入所支援利用者異動状況

令和 7年 3月 31日現在 (単位:名)

入 所	期首	新規入所	退所	期末
男 性	28	1	0	29
女 性	21	0	0	21
合 計	49	1	0	50

定員:50名

6. 生活介護利用者異動状況

令和 7年 3月 31日現在 (単位:名)

	期首	新規利用開始	利用終了	期末
男 性	34	1	0	35
女 性	24	0	1	23
合 計	58	1	1	58

定員:58名

令和 6 年度 白糸農園事業報告（案）

社会福祉法人 悲田院
障がい者支援施設 白糸農園

1. 基本方針

利用者の方の生活の向上

- （１）外出や外泊の緩和
- （２）感染症対策の強化
- （３）地域活動への参加

令和 6 年度の事業計画に掲げていた利用者旅行を実施し、1 泊 2 日旅行は大分コースと熊本コースの 2 コース、日帰り旅行は柳川コースを準備して、ご希望のコースへ参加していただきました。帰省外泊については冬季で 2 泊 3 日まではご希望により帰っていただきました。外出については夏より回数制限をなくしました。

感染症対策については行政の指示に従い、感染症対策委員会を 4 回、手の洗い方や嘔吐物の処理方法についての感染症対策研修を行いました。

地域活動への参加は令和 5 年度に引き続き長糸校区の夏祭りへ参加し、長糸小学校との花植え活動、長糸校区運動会への参加、人権映画祭への参加も再開させています。

利用者の方への接遇の向上及び職員の資質向上

- （１）施設内研修の実施
- （２）チェックリストの活用
- （３）委員会活動の発足

令和 5 年度に白糸農園で起きた職員による虐待行為と保護者からの苦情について重く受け止め、職員会議で振り返ると共に、園内研修として主任補佐による虐待防止研修を 2 回、サービス管理責任者による虐待防止研修を 1 回行いました。

チェックリストについては利用者様の担当を持っている職員に「身体チェックリスト」を月に 2 回提出してもらい、「業務の振り返りチェックリスト」と「虐待防止チェックリスト」を 3 ヶ月に 1 回全職員に提出してもらいました。

委員会活動については職員が「視野向上委員会」と名付け、現場での問題点を職員自ら洗い出し、支援を向上させるためのアイデアを考えて出してもらい、委員会活動に参加していない職員に周知してもらいました。

施設経営

(1) 特色と魅力あるサービス展開

(2) 関係機関との繋がり強化

定員については施設入所で満たす事ができていますが、グループホームについては4つのグループホームで4名の定員割れが続いています。

白糸農園の弱点であった「遊ぶを支える」を強化するため、今まで実施していなかった「ハロウィン」や「節分」行事も始めました。

糸島市に新たに開校した「糸島特別支援学校」からの依頼で、8月に白糸農園（大地の恵み、SunSun 含）単独による教職員と保護者を対象にした「進路学習会」を糸島特別支援学校体育館にて行いました。10月には大型絵本を寄贈した事による感謝状もいただいています。

2. 重点目標報告

(1) 事業報告

障害者総合支援法に則り、利用者のニーズを把握しながら個別支援計画に基づき支援を行いました。

【生活介護事業】

利用者様ひとりひとりのニーズや要望を把握しながらサービス提供を実施しました。また、作業参加が難しい方は「個別活動班」にて支援を実施しながら軽作業などの提供に努めました。

今年度もコロナウイルス感染予防の為、活動に制限などがありましたが感染の動向を確認しながら、利用者旅行等の行事を実施し利用者が楽しめるようサービスの提供を行いました。

《生活介護班》

多くの利用者が関われる軽作業を継続的に提供しました。また、レクリエーション（余暇活動）をバランスよく提供しました。

《個別活動班》

障がい特性上、個別での対応が望ましい方や高齢の方を中心に個別課題や体力維持の為の活動を提供しています。また、全体での活動にも参加をして頂ける様に努めました。

【施設入所支援】

夜間は夜勤者3名体制を継続して行っています。入所利用者の重度高齢化に伴い、安全面においては体調や精神面の変化等の早期発見、早期対応が出来る

ように男女職員の協力の下、巡回を細目に実施しました。

休日の日中に関しては男女4名体制で支援を行いました。

空床利用型短期入所につきましては、早良厚生園への異動で空いた居室を利用し、入所を見越しての利用に繋げております。

(1) 利用者、保護者、サービス提供者との連携

月1回の面談日による面談を実施しております。面談及び電話や書面にて保護者と連絡を取り合い情報の共有、保護者の意向の聞き取り等を実施し連携を深めました。

また、個別支援計画の説明と同意を該当月に実施しております。

(2) 地域との連携

稲原地区の常会に参加し、行事や清掃活動の予定を直接聞き、地域活動に参加させて頂きました。

(3) 職員の資質向上

集合型研修やオンライン研修には積極的に参加し自己啓発、自己研鑽に努めました。権利擁護や虐待防止の研修についても適宜実施を行い、職員の資質向上を目指しました。一昨年の利用者様に対する虐待が起こった事もあり、継続的に業務振り返りチェックリスト及び虐待防止チェックリストの提出、施設内虐待防止研修を実施しております。

3. 支援基本目標

①相談、苦情解決

利用者の苦情、相談については相談箱を設け、職員への相談しやすい姿勢に努め、相談支援体制の充実を図りました。相談を受けた際には速やかに情報を職員間で共有し、問題点についての改善を実施し、再発防止に努めました。

②事故防止

日頃よりヒヤリハットを意識し、職員会議で報告・共有を行うことにより事故を未然に防ぐ努力を行って参りましたが、転倒による怪我が4件、服薬ミス及び飲ませ忘れが6件発生しております。ヒヤリハット報告書、事故報告書についてはファイルし、職員全員で再発防止のための共通認識を深めるよう努めました。

③個別支援計画

生活介護事業においては、6ヶ月毎に個別支援計画のモニタリングを実施し、個別支援計画の作成については保護者への説明、同意を得ることが出来ていますが、保護者への連絡がつかないなど各家庭の諸事情により、本人同意のみの方も数名おられます。

4. 生活介護作業計画報告

①葱作業

管理作業をしっかりと行う事で、年間を通して安定的に出荷を行い、収益を上げる事が出来ました。今年度は年度末賞与として5,000円支給をしております。

②加工品作業

安定的に生産を行う事により、収益を上げる事が出来ました。販路に関しては、伊都菜彩、福ふくの里、やますえへの納品、販売を行い売り上げを伸ばす事が出来ております。また、加工場の環境整備、衛生管理に努めました。

③園内消毒・清掃

新型コロナウイルス感染症予防の為、毎日、園内消毒を噴霧器にて実施しました。園内清掃では、定期的に園舎内外の清掃を行いました。清掃を提供していくことで利用者の生活の質の向上にもつながっています。

④花植え活動

季節毎の花植え活動の実施を行なう事が出来ませんでした。記念碑横の花壇の整備を実施し、取り組みの準備を行っております。

5. 就労支援事業の評価と記録報告

工賃については悲田院工賃規程、白糸農園工賃支給要領に基づき、毎月の作業参加状況に基づき支給を行っております。

6. 居宅支援事業報告

地域の方々と交流を深め、地域の一員として生活を出来る様に支援をおこないました。世話人や支援員が幅広く勤務出来るような体制作りを行う事で安定的に対応出来る様になっております。

7. 保健衛生支援計画報告

引き続きコロナウイルスやインフルエンザ等の感染症対策として、食事の際の席にパーテーションを設置し、全員が同じ方向を向き食べる様にしております。また、利用者と職員が一緒に食事をしない様に職員は別室で食事を摂っております。

施設内全体を消毒する機械を使用し毎日、消毒を実施しております。

7月、12月にコロナウイルス、1月にインフルエンザの感染が発生しております。マニュアルに則り早急に隔離対応を実施する事で、感染の拡大を最小限で止める事が出来ました。

(1) 健康診断

定期健康診断を年2回実施致しました。糸島市総合検診に関しては、コロナウイルスの流行により中止をしております。

(2) 歯科検診

歯科検診を実施し虫歯予防の為、歯磨き介助、見守り、声掛けを行いました。また、引き続き訪問歯科による治療を継続し、通院が難しかった重度の方数名も施設内で実施出来ております。

(3) 嘱託医の訪問診察を毎月実施し、利用者の状況、状態把握、早期発見に努め、健康管理（手洗い、うがい、手の消毒）を行うことになっておりますが、新型コロナウイルス感染症により8回の実施となりました。

(4) 疾病別また、肥満対象者へ特別食を提供しております。

(5) 毎月の体重、血圧測定を実施し健康面の把握を行いました。

(6) 毎日の検温（1日2回、冬場は1日3回）視診にて、その日の体調等を把握し、コロナウイルス、インフルエンザ等の早期発見に努めました。

(7) 今年度もコロナウイルス感染症予防の為、1年間を通して職員のマスクの着用、手洗い、うがい、消毒を実施しました。

8. 給食業務重点目標報告

(1) 給食会議

月1回実施し委託業者、利用者、職員で意見等を出し合い、より良い食事の提供が出来る様にメニューの充実を図りました。

(2) 楽しい食事

明るく和む様な雰囲気作りに努めました。行事食や選択メニューを実施し、献立表も写真付きにし、利用者の方がイメージをし易い様にしております。外食を絡めた外出の機会はコロナウイルス感染症の流行を確認しながら、楽しみの機会を増やしております。

(3) 衛生管理

委託業者と協議を行いながら、害虫等の駆除や清潔を保ち、外部からの感染を予防しました。

(4) 食堂及び厨房設備の充実

オール電化となっており、必要に応じて食堂内の装飾や備品・厨房器具も協議して改善しました。

令和6年度 大地の恵み事業報告（案）

1. 基本方針

白糸農園事業報告（案）に準ずる。

2. 事業目標報告

- （1）今年度は定員20名に対し22名の登録で事業を開始しました。5月に1名の方がご本人様の都合により退所をされ、3月より1名の方が新規利用開始となっております。現在、定員20名に対し22名の登録で運営を出来ています。今後も利用者様の出勤し易い環境作りに努めて参ります。
- （2）生産活動（水稻、玉葱、野菜、玉葱加工）と施設外支援を中心に障がいのある方の働く場としてサービスの提供を行いました。今年度は、平均工賃39,846円の支払いを行いました。

3. 支援基本目標報告

（1）個別支援計画

定期的にモニタリングの実施を行い、利用者一人一人に合った支援方法を検討し、個別支援計画の作成を実施しています。

（2）相談、苦情解決

相談箱の設置及び職員への相談しやすい環境作りに努め、相談体制の充実を図りました。また、保護者と密な連絡を行う事により苦情は挙がっておりません。

（3）事故防止

安全対策の強化を行うことにより、利用者様に関する事故の発生はありませんでした。しかし、車両事故が起こっている為、今後も引き続き、事故がない様に安全対策に努めて参ります。

4. 就労事業活動計画報告

（1）水稻事業

生産に関しては、減農薬栽培に努め良質米の生産が行えています。販売に関しては、米の価格高騰により色々な事業所様より問い合わせがあるが対応が出来ずお断りをしている状況となっております。

(2) 玉葱作業

株式会社福岡フードサプライ様と安定的に取引を行っております。
また、フードサプライ様に出荷が出来なかった規格の玉葱に関しても、Sunショップや糸島ねぎぼうずにて販売を行っております。

(3) 野菜作業

ホテルオークラ福岡様との取引に関しては、総料理長が交代をされた事で出荷を行えておりません。今年度は新たにグローバルホテル糸島様と取引を開始し、不定期での取引ではありますが出荷を行っております。また、Sunショップと糸島ねぎぼうずで販売を行って頂く事で、廃棄も少なく販売が出来ております。

(4) 玉葱加工作業

今年度は予定量を納品・出荷を行う事で安定した収益を上げる事が出来ております。

(5) 施設外支援

福岡フードサプライ様に利用者2名をローテーションにて年間180日を上限に施設外支援にて受け入れて頂きました。日に1回事業所を訪問し担当者様と密な連携を図っています。

5. 就労支援事業の評価と記録

工賃については悲田院工賃規程、大地の恵み工賃支給要領に基づき、毎月の作業参加状況及び工賃検討委員会による評価により支給しております。

6. 保健衛生支援計画報告

白糸農園保健衛生支援計画報告に準ずる。

7. 給食業務重点目標報告

白糸農園給食業務重点目標報告に準ずる。

1. 職員異動状況

白糸農園 令和7年3月31日現在 単位:名

職 種	期 首	採 用・異 動	退 職・異 動	期 末
施設長	1	0	0	1
副施設長	0	0	0	0
事務員	3	0	0	3
支援員	27	7	4	30
看護師	1	1	1	1
栄養士	1	0	0	1
世話人	3	0	0	3
計	36	8	5	39

大地の恵み 令和7年3月31日現在 単位:名

職 種	期 首	採 用・異 動	退 職・異 動	期 末
管理者・サビ管	1	0	0	1
目標工賃達成指導員	2	0	0	2
職業指導員	2	0	0	2
生活支援員	3	1	2	2
計	8	1	2	7

【退職及び異動】 白糸農園

支援員 樋口 修一 令和6年10月1日付(早良厚生園へ異動) 看護師 秋月 祐子 令和6年3月31日付(定年退職)
支援員 中村 洋治 令和6年3月31日付(定年退職) 支援員 石川 愛梨 令和6年3月31日付(退職)
支援員 前田 司 令和6年3月31日付(四箇厚生園へ異動)

【採用及び異動】 白糸農園

支援員 中尾 臣介 令和6年4月1日付 支援員 渡邊 千尋 令和6年4月1日付
支援員 東條 真生子 令和6年4月1日付 支援員 久保 麻衣 令和6年5月1日付
支援員 川並 勇人 令和6年10月1日付(四箇厚生園より異動) 支援員 大塚 芳幸 令和6年10月1日付
支援員 永田 秀司 令和6年10月1日付

【退職及び異動】 大地の恵み

支援員 浦田 幹 令和6年4月1日付

【採用及び異動】 大地の恵み

支援員 浦田 幹 令和6年12月31日付(退職)

2. 利用者状況

白糸農園 定員:入所50名(男性34名・女性16名)・生活介護46名

日明ホーム5名 : 駅南ホーム5名 : 老松ホーム5名 : さくら5名

利用者異動状況:生活介護

令和7年3月31日現在 単位:名

	期首	入所	退所	期末
男性	33	0	1	32
女性	15	0	0	15
合計	48	0	0	47

利用者異動状況:施設入所支援

令和7年3月31日現在 単位:名

	期首	入所	退所	期末
男性	34	1	1	34
女性	15	1	0	16
合計	49	2	1	50

利用者異動状況:共同生活援助

令和7年3月31日現在 単位:名

	期首	入所	退所	期末
男性	9	0	0	9
女性	8	1	0	9
合計	17	1	0	18

障害程度区分表:生活介護

令和7年3月31日現在 単位:名

	非該当	1	2	3	4	5	6	合計
男性	0	0	0	1	13	9	9	32
女性	0	0	0	2	6	5	2	15
合計	0	0	0	3	19	14	11	47

障害程度区分表:施設入所支援

令和7年3月31日現在 単位:名

	非該当	1	2	3	4	5	6	合計
男性	0	0	0	3	15	9	7	34
女性	0	0	0	2	7	5	2	16
合計	0	0	0	5	22	14	9	50

障害程度区分表:共同生活援助

令和7年3月31日現在 単位:名

	非該当	1	2	3	4	5	6	合計
男性	5	0	0	2	2	0	0	9
女性	5	0	1	1	1	1	0	9
合計	10	0	1	3	3	1	0	18

年齢別統計表:生活介護

令和7年3月31日現在 単位:歳:名

	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～80	合計	最年少年齢	最年長年齢	平均年齢
男性	0	9	5	3	5	6	4	32	23	76	47.11
女性	0	2	2	1	2	6	2	15	24	76	54.9
合計	0	11	7	4	7	12	6	47	23	76	49.6

年齢別統計表:施設入所支援

令和7年3月31日現在 単位:歳:名

	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～80	合計	最年少年齢	最年長年齢	平均年齢
男性	0	5	6	4	8	7	4	34	23	76	50.81
女性	0	1	2	1	4	6	2	16	28	76	54.79
合計	0	6	8	5	12	13	6	50	23	76	52.08

年齢別統計表:共同生活援助

令和7年3月31日現在 単位:歳:名

	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～80	合計	最年少年齢	最年長年齢	平均年齢
男性	0	0	0	4	3	1	1	9	40	74	49.7
女性	1	0	3	1	3	1	0	9	18	62	43.16
合計	1	0	3	5	6	2	1	18	18	74	46.43

在所期間:生活介護

令和7年3月31日現在 単位:名

	1年未満	1～5	6～10	11～15	16～20	21～25	26～30	31～	合計	平均在所期間
男性	0	8	5	3	2	1	4	9	32	21.43
女性	0	4	2	4	1	1	1	2	15	15.83
合計	0	12	7	7	3	2	5	11	47	19.64

在所期間:施設入所支援

令和7年3月31日現在 単位:名

	1年未満	1～5	6～10	11～15	16～20	21～25	26～30	31～	合計	平均在所期間
男性	1	3	5	3	3	1	8	10	34	24.35
女性	1	3	2	4	1	1	1	3	16	16.82
合計	2	6	7	7	4	2	9	13	50	21.94

在所期間:共同生活援助

令和7年3月31日現在 単位:名

	1年未満	1～5	6～10	11～15	16～20	21～25	26～30	31～	合計	平均在所期間
男性	0	0	4	0	5	0	0	0	9	12.51
女性	1	2	2	4	0	0	0	0	9	7.06
合計	1	2	6	4	5	0	0	0	18	9.78

大地の恵み 定員:20名

利用者異動状況:就労継続支援B型

令和7年3月31日現在 単位:名

	期首	入所	退所	期末
男性	16	0	0	16
女性	5	1	0	6
合計	21	1	0	22

年齢別統計表:就労継続支援B型

令和7年3月31日現在 単位:歳:名

	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～80	合計	最年少年齢	最年長年齢	平均年齢
男性	1	1	1	4	6	2	1	16	19	74	40.95
女性	1	0	2	0	2	1	0	6	18	62	40.84
合計	2	1	3	4	8	3	1	22	20	73	40.92

令和6年度 研修関係実績表

社会福祉法人 悲田院 白糸農園

月 日		参加職員	研 修 名	研修会場
4月	24日 25日	井手 大輔	防火管理者講習	糸島消防署
5月	29日 31日	中尾 臣介	令和6年度 新任職員研修	クローバープラザ
		東條 真生子	〃	〃
6月	6日 7日	渡邊 千尋	〃	〃
	20日 21日	石川 愛梨	令和6年度 中堅職員研修	〃
	26日 27日	野中 大輔	〃	〃
7月	2日 3日 4日	田中 寿子	強度行動障害支援者養成研修	オンライン
	8日 9日	長野 健	九州地区知的障がい関係施設職員研修	沖縄
		相田 香	〃	〃
	13日	宮崎 浩彰	九州地区生活者交流会 佐賀大会	佐賀
		大塚 孔美子	〃	〃
	16日 17日 18日	野中 大輔	強度行動障害支援者養成研修	オンライン
	25日	北野 孝一	施設間交流研修会	ビューホテル平成
9月	27日	前田 司	第1回福岡地区職員研修会	福岡市立中央市民センター
		徳永 瑞希	〃	〃
10月	9日 10日	北野 孝一	九州地区知的障害関係施設長等研究大会	長崎
	11日 12日	長野 健	サービス管理責任者基礎研修	博多国際展示場
11月	15日	田中 寿子	糸島市自立支援協議会 虐待研修	オンライン
		大塚 芳幸	〃	〃
		永田 秀司	〃	〃
12月	13日 20日	川並 勇人	社会福祉士実習指導者養成研修	〃
	19日 20日	池田 竜次	第12回障害者支援施設部会 全国大会	広島
		北里 麻衣	〃	〃
1月	8日	相田 香	相談支援 更新研修	南近代ビル
	30日	北野 孝一	施設間交流研修会	穂波学園
		宮崎 浩彰	〃	〃
2月	11日	宮崎 浩彰	苦情解決従事者研修	オンライン
		井手 大輔	〃	〃
		大塚 孔美子	〃	〃
	21日	渡邊 千尋	第2回福岡地区職員研修会	福岡市立中央市民センター
		前田 司	〃	〃
		徳永 瑞希	〃	〃
3月	4日 5日 6日	長野 健	強度行動障害支援者養成研修	オンライン
		相田 香	〃	〃
11月	27日	全職員	令和6年度 糸島市スマイルネットワーク研修(虐待防止・身体拘束)	オンライン

令和6年度 研修関係実績表

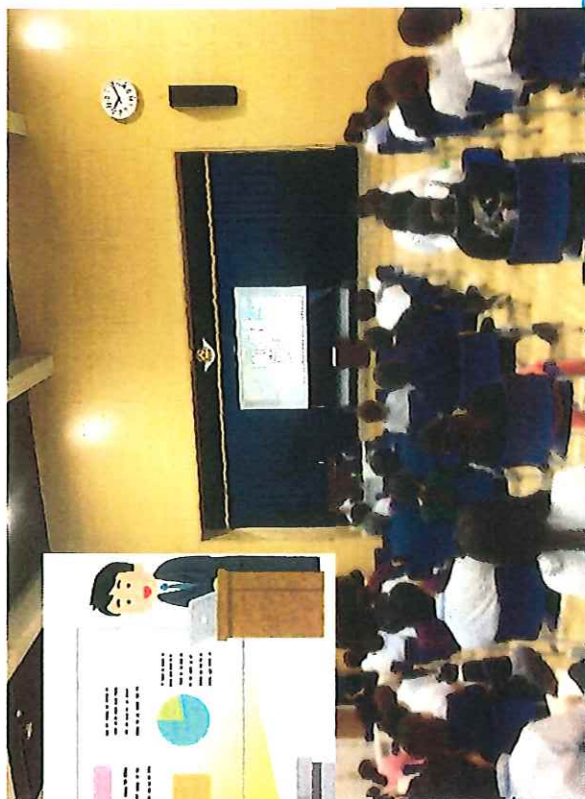
社会福祉法人 悲田院 大地の恵み

月 日		参加職員	研 修 名	研修会場
7月	25日	山本 康平	施設間交流研修会	ビューホテル平成
10月	9日 10日	山本 康平	九州地区知的障害関係施設長等研究大会	長崎
12月	10日	小池 勇人	福岡県社会就労センター 第2回職員研修会	博多バスターミナル貸会議室
		西村 光紀	〃	〃
1月	9日	山本 康平	サービス管理責任者更新研修	オンライン
	23日	山本 康平	業務改善研修	クローバープラザ
	31日	山本 康平	セルフセンター福岡 就労支援セミナー	西日本新聞会館
		重松 茂信	〃	〃
2月	11日	山本 康平	苦情解決従事者研修	オンライン
		重松 茂信	〃	〃
11月	27日	全職員	令和6年度 糸島市スマイルネットワーク研修(虐待防止・身体拘束)	オンライン

はまぼう会・キャリア教育課共催 進路学習会 [報告]



8月2日(金)白系農園施設長北野孝一様、大地の恵み管理者山本康平様をお招きして、本校体育館をメイン会場として見学施設5か所を同時にオンラインで繋いで進路学習会を実施しました。北野施設長からは各事業所の違いを丁寧に説明いただき、保護者・教職員からの質問にも予定時間を超えて丁寧に答えていただきました。見学会だけでは経験できない貴重な時間となりました。



感謝状

社会福祉法人 悲田院
障がい者支援施設 白糸農園

施設長 北野 孝一 殿

貴法人は本校への大型絵本の
寄贈を通して本校の教育活動
に多大な貢献をなされました
よってここに感謝の意を表し
ます

令和六年十月二十三日

福岡県立糸島特別支援学校

校長 清水

満



令和6年度 SunSun 事業報告（案）

1. 基本方針報告

就労継続支援 A 型と B 型のサービスを実施し、それぞれの場所で活動をおこないました。

○糸島市クリーンセンターリサイクルプラザプラザ棟（糸島市指定管理業務）

就労継続支援 A 型の施設外就労の場として、障がいのある方が安心して、静かな環境の中で落ち着いて働く事ができました。家具の再生、解体作業を怪我なく進める事が出来ました。

○むっちゃん万十 前原店

お年寄りや子供たちが憩いの場として利用されたり、夕方には学校帰りの学生で店内が賑わい、地域の街づくりに貢献する事ができました。

○糸島 Sun ショップ

糸島市や糸島市内の企業と生産者、糸島を訪れる人たちに貢献する事が出来ました。

○むっちゃん万十 前原駅販売所

SunSun を利用する障がいのある方たちの賃金と工賃の確保に繋がりましたが、売り上げは昨年と変わらないくらいでした。

○MH ビル 2F

就労継続支援 B 型の活動の場として活用し、精神障がいや発達障がいのある方が安心して働く事ができるようにパーテーション等の設置や不安になられる方の話を傾聴したり、休憩をとりながら作業に取り組んで頂いたり、一人一人にあった作業を提供する事ができました。

○伊都の杜第一公園（糸島市シルバー人材センター委託業務）

就労継続支援 B 型の施設外就労の場として、利用者の方の健康増進、体力維持や気晴らしも兼ねて清掃活動を行う事ができました。

2. 事業目標報告

就労継続支援 A 型では生産活動収支が利用者の支払う賃金の総額を下回ることなく賃金を支払う事が出来ました。就労継続支援 B 型では平均工賃支払いが前年度より多くなりましたが、高い区分の報酬単価の引上げにはなりませんでした。

○就労継続支援 A 型

- 1) 2024 年度最低賃金の改定に際しても、福岡県の定める最低賃金以上を支払い、障がいのある方の雇用を守る事が出来ています。
- 2) 就労継続支援 B 型の利用者でもできるような作業は委託し、連携することが出来ています。

○就労継続支援 B 型

- 1) 利用者の利用登録者が 3 月末では 18 名と増員する事ができました。日々の平均利用者数が 10 名となり、今後も維持していきます。
- 2) 精神障がいや発達障がいの方が安心して通えるように環境設定や話を傾聴するなど、ご本人一人一人にあった支援を提供する事が出来ています。
- 3) 就労継続支援 A 型と連携しながら、安定した工賃支払いを行う事ができました。
- 4) イチゴ農家との内職作業など契約を結ぶことが出来ましたが、大きな工賃収入には繋げる事は出来ませんでした。
- 5) 周辺の社会資源を利用して新しい飲食店に一人で行く訓練を行う事ができました。

3. 支援基本目標

○就労継続支援 A 型

- 1) 障がい特性や個性に合わせた仕事を提供しながら賃金を支払い、安心して働く事ができる環境作りを行いました。
- 2) 精神障がいの方には心の安定にも配慮しながら支援を行い、休まず毎日利用する事が出来ています。
- 3) 難病の方には本人の体力に合った職場環境に配慮を行い、体調不良等で休まず通う事が出来ています。
- 4) 就労継続支援 A 型は雇用である事、利用している方が後に一般就労を目指す可能性もある事から健康管理の重要性、言葉遣いや立ち居振る舞い、身だしなみなど働く上での姿勢について助言や指導を行う事ができました。

○就労継続支援 B 型

- 1) 障がい特性や能力に合わせた作業を提供し、楽しく生き生きと活動できる環境作りを行いました。
- 2) 精神障がいのある方の利用が多い事から、相談支援事業所やグループホーム、病院との連携を密に行う事ができました。精神状態が不安定

になり休まれる事もありますが、辞めることなくご本人のペースで利用する事が出来ています。

3) 周辺の社会資源を利用して、買い物や外食の体験など、生活の訓練を行いました。

4) 生活の訓練やレクリエーションを行う事で、社会参加の場を提供しました。

以上の支援を実施するにあたり、管理者、サービス管理責任者、職業指導員、生活支援員、賃金向上達成指導員等、それぞれが優れた社会性と専門性を保持しなければならない為、事業所内外での確認、研修参加などを行い自己研鑽に努めました。

4. 評価と記録

障がい特性、個性に合わせた個別支援計画を作成し、モニタリングを行いながら利用者一人一人に合った支援を提供しました。

5. 事故防止

作業工程等においてマニュアルを使用し事故を未然に防ぐとともに、危険な状況や事故が起こった場合はヒヤリハット報告書、事故報告書を活用する事により、次の事故を未然に防ぐための対策を講じました。

6. 業務継続計画

利用者に対するサービスの提供を持続的に実施するため、感染症や非常災害時発生時に早期の業務再開を図るための計画を作成し、職員に周知するとともに、感染症対策においては感染症の予防、まん延防止のための対策委員会を定期的に行い、必要な研修及び訓練を定期的を実施することができました。

7. その他

1) 事業所周辺における青少年スポーツ活動、学校関係の催しには積極的に協力を行い、地域の青少年育成事業に貢献するよう心がけます。

2) 実社会の疑似体験として新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染状況の様子みながら懇親や慰労の場を設け、利用者に参加して頂くことが出来ました。

職員異動状況（令和7年3月31日 現在）

職種	期首	採用・異動	退職・異動	期末
管理者	1	0	0	1
サービス管理責任者	1	0	0	1
職業指導員	5	0	1	4
生活支援員	4	1	3	4
賃金向上達成指導員	10	4	2	11
目標工賃達成指導員	1	1	0	0
事務員	1	0	0	1

【退職及び異動】

職業指導員	松崎 亜紀	令和6年5月15日(退職)
賃金向上達成指導員	築地 郁弥	令和6年5月31日(退職)
賃金向上達成指導員	丸岡 笑	令和6年5月31日(退職)
生活支援員	竹中 和輝	令和6年7月31日(退職)
生活支援員	渡邊 彩加	令和6年10月1日(異動)
生活支援員	江頭 穂帆	令和7年2月28日(退職)
賃金向上達成指導員	益永 怜	令和7年3月31日(契約満了)
賃金向上達成指導員	藤本 実由	令和7年3月31日(契約満了)
賃金向上達成指導員	竹本 珠希	令和7年3月31日(契約満了)

【採用及び異動】

目標工賃達成指導員	東司 涼花	令和6年4月1日(採用)
生活支援員	江頭 穂帆	令和6年8月16日(採用)
賃金向上達成指導員	太田 莉玖	令和7年3月2日(採用)
賃金向上達成指導員	車崎 里奈	令和7年3月2日(採用)
賃金向上達成指導員	谷口 由納	令和7年3月2日(採用)
賃金向上達成指導員	林 裕太郎	令和7年3月2日(採用)

就労継続支援A型利用者異動状況（令和7年3月31日 現在）

	期首	採用	退職	期末
療育手帳保持者・男性	6	0	0	6
療育手帳保持者・女性	2	0	0	2
精神障がい者手帳保持者・男性	3	1	0	3
精神障がい者手帳保持者・女性	0	0	0	0
身体障がい者手帳保持者・男性	1	0	1	0
身体障がい者手帳保持者・女性	0	0	0	0
自立支援医療受給者証保持者	2	0	0	2

就労継続支援B型利用者異動状況（令和7年3月31日 現在）

	期首	利用開始	利用終了	期末
療育手帳保持者・男性	1	3	0	4
療育手帳保持者・女性	1	2	1	2
精神障がい者手帳保持者・男性	5	0	2	3
精神障がい者手帳保持者・女性	5	3	0	8
身体障がい者手帳保持者・男性	1	0	0	1
身体障がい者手帳保持者・女性	0	0	0	0
自立支援医療受給者証保持者	0	0	0	0

令和6年度 研修関係実績表

社会福祉法人 悲田院 SunSun

月 日	参加職員	研 修 名	研 修 会 場
5月29日・5月31日	東司	新任研修	オンライン
6月12日・6月26日	東司	発達障害の理解	オンライン
7月2日	野中	食中毒予防講習	伊都文化会館
7月22日	野中	人材活性化プロジェクト	糸島市商工会
8月16日	麻生	接遇研修	オンライン
11月27日	三苦	虐待防止研修	オンライン
11月27日	江頭	虐待防止研修	オンライン
1月10日	野中	虐待防止研修	オンライン
1月14日	麻生	虐待防止研修	オンライン
1月14日	東司	虐待防止研修	オンライン
1月15日	鳥巢	虐待防止研修	オンライン
1月15日	大杉	虐待防止研修	オンライン
1月17日	川本	虐待防止研修	オンライン
1月17日	谷口	虐待防止研修	オンライン
1月22日	益永	虐待防止研修	オンライン
1月23日	藤本	虐待防止研修	オンライン
1月28日	東司	虐待防止研修	オンライン
1月29日	大石	虐待防止研修	オンライン
2月5日	井福	虐待防止研修	オンライン
2月7日	野中	社会福祉法人トップセミナー	エルガーラホール
2月20日	竹本	虐待防止研修	オンライン
2月27日	三苦	働くことの意義	サポカレ
2月27日	三苦	雇用の現状と人口減少社会	サポカレ
2月27日	三苦	就労支援の支店	サポカレ
2月27日	三苦	精神障がい者の就労準備のポイント	サポカレ
2月27日	三苦	就労準備性・就労アセスメント	サポカレ
2月27日	三苦	事例から見る就労準備性とマッチング	サポカレ
2月27日	三苦	新たな就労支援制度と障がい者雇用の現状について	サポカレ
2月27日	三苦	精神障がい者の就労定着支援のポイント	サポカレ
2月27日	三苦	IPS(個別就労支援)の概要	サポカレ
2月27日	三苦	3者対談！地域活動のツボを語る	サポカレ
2月27日	三苦	卒業後の様々な進路選択について	サポカレ